

R元年度



県 使 用 欄	受 付 番 号					
	交 付 決 定 番 号			-		
令和 年 月 日 (発送日を記入)						

香川県知事 浜田 恵造 様

香川県住宅用太陽光発電設備等導入促進事業補助金交付申請書

令和元年度香川県住宅用太陽光発電設備等導入促進事業補助金の交付を受けたいので、香川県住宅用太陽光発電設備等導入促進事業補助金交付要綱第5条の規定により、下記のとおり申請します。

1 申請者

申請者区分	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 個人事業主 <input type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 区分所有法に規定する管理者	
住 所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	
	※ 個人の場合は住民票に記載された住所をお書きください。(集合住宅の場合は号室(棟)まで記入)	
氏 名	申請者印	
〔法人の場合は法人名並びに代表者の役職及び氏名〕		※ 楷書ではっきりとご記入ください。個人の場合は住民票の表記と同じであることが必要です。
電話番号	- -	緊急連絡先
		- -

※緊急連絡先は、携帯電話等、日中連絡が取れる電話番号を記入してください。

○仮住まい等で上記と異なる住所への交付決定通知書の送付を希望する場合は下記に記入。

〒 -

2 申請対象 (複数選択可)

<input type="checkbox"/> 太陽光発電システム
<input type="checkbox"/> 蓄電システム (新設の太陽光発電システムに併設)
<input type="checkbox"/> 蓄電システム (既設の太陽光発電システムに付設)

3 合計補助金申請額 (千円未満切捨て)

			,	0	0	0	円
--	--	--	---	---	---	---	---

【内訳】

太陽光発電システム補助金申請額 (千円未満切捨て)

太陽電池の公称最大出力×2万円。ただし、上限は8万円。
増設の場合には、既に交付を受けた補助金の額と合わせて8万円まで

/			,	0	0	0	円
---	--	--	---	---	---	---	---

蓄電システム補助金申請額 (千円未満切捨て)

設備費 (蓄電システムの購入費用) から消費税及び地方消費税に相当する額を除いた額の10分の1。ただし、上限は10万円

			,	0	0	0	円
--	--	--	---	---	---	---	---

(注)この用紙の大きさは日本産業規格A4とすること。

4 手続代行者に手続の代行を依頼する場合

手続代行者（この欄は手続代行者において記入すること。活字・ゴム印によるものも可とする。）

会社名/支店・営業所名			
代 表 者	職 名		
	氏 名		
実務担当者氏名		電 話 番 号	— —
令和元年度手続代行者連絡票提出済 （右欄に○をつけてください。） ※申請書と同時に提出の場合も○をつけること。		備 考	

(注1) 手続代行者は、対象システムの販売・施工等を行う者であること。また、株式会社、有限会社などは省略せず記入すること。
(注2) 実務担当者は補助金手続に関する問合せ等に対応できる者とする。

5 重要事項確認

		チェック
1	補助対象システムの設置等を予定する建物等に申請者以外の所有者はありません。又は、他に所有者がある場合は、申請者の設置について承諾を受けています。	
2	補助対象システムの設置等に係る工事は未着工で、交付決定日より前に工事着手（建売の場合は建物引渡し）を行いません。また、新たに太陽光発電システムの設置等を行う場合においては、交付決定日より前に電力受給の開始を行いません。	
3	交付決定通知書は、申請者あてに送付されることを理解しました。	
4	令和2年3月31日までに実績報告書を提出できない場合には、補助金の交付を受けられないことを理解しました。	
5	申請者は、暴力団、暴力団員又は暴力団もしくは暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有すると認められる者に該当しません。	
6	補助対象システムの設置場所（受給地点）は住居（店舗等との兼用を含む）です。既設の太陽光発電システムに蓄電システムを設置する場合、電力受給契約書に記載の受給地点と住民票又は登記簿謄本に記載の住所は同じ場所です。	
7	概要書に記入した補助対象システム設置予定場所と提出した契約書等に記載されたシステム設置場所は同じ場所です。また、システム設置場所に関する記載のない契約書等は、契約者の住所として記載してある場所にシステムの設置等を行います。	
8	手続代行者の欄に記載のある者がこの補助金の手続の代行を行います。 手続代行者の欄に記載がない場合は、申請者本人が手続を行います。	

※必ず申請者本人が内容を確認した上で、全ての欄にチェックを入れてください。

上記内容について相違ありません。

なお、相違があった場合は、補助金の交付決定の取消しを受けること、又は補助金を返還することについて、異議を申し立てません。

手続代行者名		代表者印	申請者氏名	印
会社名/ 支店・営業所 名				
代 表 者	職 名			
	氏 名	※丸印を押印	※申請者印と 同じ印であること	
※代表者印が存在しない場合、会社印+代表者の個人印で代用可			※本人申請の場合も記入押印が必要	

(注) この用紙の大きさは日本産業規格 A 4 とすること。

蓄電システム概要書

1 対象システム

メーカー名	
パッケージ型番	
蓄電容量	kWh

2 補助対象経費内訳

補助対象項目	金額		備考
① 設備費 (補助金申請額を超える額であること)		円	設備費の1/10が 補助金額 (上限10万円)
② 設置工事に係る経費、その他経費		円	
③ 小計(税抜き)		円	①+②
④ 消費税		円	③×消費税率
⑤ 合計(税込み) (添付書類の契約書等の額の範囲内であること)		円	③+④

※太陽光発電システムに係る経費は、補助対象経費に含めません。

※別荘等で、住民票の住所と補助対象システム設置予定住所が違う場合のみ記入。

ただし、「太陽光発電システム概要書」の4で記載している場合は記入不要。

設置予定住所	〒 _____ 香川県	
	※申請者住所と同一の場合は記入不要。	※集合住宅の場合は 号室(棟)まで記入

号室(棟)分